

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月31日

計画の名称	美しい自然とゆたかな吉備文化にはぐくまれた快適な総社（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成32年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	総社市												
計画の目標	浸水対策を計画的に行い、快適な生活を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	120	A	120	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を5%（H30）から6%（H32）へ増加させる			
	下水道による都市浸水対策達成率	5%	5%	6%
	浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	総社市	直接	-	管渠(雨水)	新設	浸水対策事業(真壁排水区)	調査・設計等	総社市						10	-	
	A07-002	下水道	一般	総社市	直接	-	管渠(雨水)	新設	浸水対策事業(真壁排水区)	雨水渠W=2.5~3.0m L=0.1Km	総社市						110	-	
												小計					120		
												合計					120		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

総社市

事後評価の実施時期

令和4年4月

公表の方法

総社市HPで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

浸水対策の実施により対策面積が4.8～5.2%に増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引続き浸水対策を促進する。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	6%
	最終実績値	5%
		工法検討に時間を要し事業進捗が遅れたことにより目標とした数値に達成することができなかった。